

平成26年度こまき応援寄附金の状況について

1 実績

寄附件数：3,319件 寄附金額：8,439万2,000円

活用コース	件数	寄附金額
お年寄りや障がい者にやさしいコース	514件	6,602,500円
環境にやさしいまちづくりコース	472件	5,206,500円
高校進学準備を応援するコース	157件	1,635,500円
こどもの夢・チャレンジを応援するコース	344件	45,984,000円
子どもの教育施設環境づくりコース	653件	6,923,500円
文化の香り漂うまちづくりコース	209件	2,325,500円
スポーツに親しむまちづくりコース	106件	1,129,500円
市長におまかせコース	1,153件	14,585,000円
合計	3,608件	84,392,000円

寄附金はお選びいただいたコースに合わせて各種基金に積立て、翌年度以降の事業に活用します。

2 寄附の使途

① お年寄りや障がい者にやさしいコース（社会福祉基金へ積み立て）

◆活用事業◆

・障害者施設整備補助事業

社会福祉法人AJU自立の家が、国・県補助金を受けて、障がい福祉サービスのうち、就労継続支援B型（一般企業では就労が困難な障がい者に対して就労の機会を与える。定員34名）や、就労移行支援（一般企業への就労の訓練を行う。定員6名）を提供する施設の建設を行いました。よって、小牧市障害者福祉施設等整備費補助金交付要綱に従い、同法人に対して補助を行いました。

・みなみ保育園整備事業

南部地域に低年齢を多く受入れ、名鉄小牧線沿線の宅地開発に伴う保育園需要の高まりに対応するため、小牧南部地区にみなみ保育園を建設しました。

・ボランティア活動等助成事業

小牧市社会福祉協議会の運営するボランティアセンターの運営補助、ふれあいいきいきサロン活動団体への助成等を行いました。

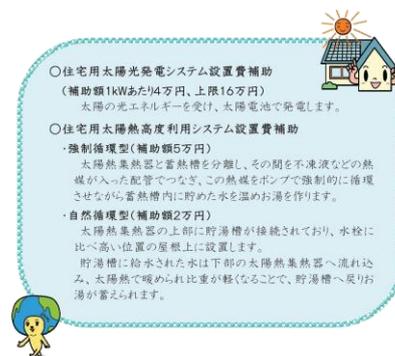


② 環境にやさしいまちづくりコース（環境事業基金へ積み立て）

◆活用事業◆

・新エネルギー導入助成事業

環境に有益な新エネルギー活用促進のため、太陽光発電システムを自己の住宅用に設置する市民に対して設置費用の一部を補助しました。



③ 高校進学準備を応援するコース（育英事業基金へ積み立て）

◆活用事業◆

・奨学交付金等交付事業

経済的に恵まれない生徒が高等学校等へ進学する場合に、入学に必要な経費の一部を支給しました。



④ こどもの夢・チャレンジを応援するコース

(こども夢・チャレンジ基金へ積み立て)

⑧ 市長におまかせコース

◆活用事業◆

※平成26年度に創設された基金のため、活用実績はなし。次のような事業に活用予定。

・夢にチャレンジ助成金支給事業

自分がチャレンジしたい内容をプレゼンテーションしてもらい、優秀者に希望額を助成します。

・大学生等海外留学奨学金支給事業

海外の大学に3か月以上留学しようとする大学生に奨学金を支給します。

・JFAこころのプロジェクト「夢の教室」開催事業

JFAこころのプロジェクト「夢の教室」のカリキュラムにより、様々なスポーツ選手が「夢先生」となり、「夢の教室」と題した授業を全小学校で実施します。

・こども夢・チャレンジカップU-12（小牧市長杯）開催事業

海外有名クラブなどによる国内各地のジュニアサッカースクールを招聘し、小牧市スポーツ公園のサッカーグラウンドで、サッカースクールの交流大会を開催します。



「夢の教室」開催の様子

⑤子どもの教育施設の環境づくりコース（次世代教育環境整備基金へ積み立て）

◆活用事業◆

・味岡中学校改築事業

学校施設の耐震化を図り、安全で安心な学校運営ができるよう、平成 25 年度・26 年度の 2 か年で改築工事を行いました。



⑥文化の香り漂うまちづくりコース（文化財保護事業基金へ積み立て）

◆活用事業◆

※平成 26 年度に末時点で活用実績はなし。次のような事業に活用予定。

・（仮称）史跡センター整備事業

国指定史跡である小牧山の価値や魅力を多くの人に伝えるため、小牧山の歴史的価値や魅力を情報発信するガイダンス施設を建設します。



⑦スポーツに親しむまちづくりコース（スポーツ振興事業基金に積み立て）

◆活用事業◆

※平成 26 年度に末時点で活用実績はなし。次のような事業に活用予定。

・スポーツ振興事業基金積立事業

スポーツ活動機会の充実を図るため、市民体育大会、シティマラソン大会、市民駅伝競走大会などの事業費の一部として使用します。

